

稲 敷 市 平 成 2 8 年 度 健 全 化 の 判 断 状 況		実質赤字比率 (%)		実質公債費比率			
		(早期健全化基準)		-		(12.94)	
		連結実質赤字比率 (%)		-		(17.94)	
		(早期健全化基準)		6.9		(25.0)	
将来負担比率 (%)		19.0		(350.0)			
実質赤字比率							
区 分		決算額(単位:千円、%)		区 分		平成28年度の内訳	
繰上充用額 (A)		0		公債費充当一般財源等額 (繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)		(3)の内訳 決算額(単位:千円)	
支払繰延額 (B)		0		満期一括地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等		稲敷市水道事業会計 13,551	
事業繰越額 (C)		0		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金		稲敷市公共下水道事業特別会計 720,048	
標準財政規模 (D)		13,087,166		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金		稲敷市農業集落排水事業特別会計 224,722	
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの			
連結実質赤字比率		資金不足比率		一時借入金の利子			
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		災害復旧費等に係る基準財政需要額		稲敷市農業集落排水事業特別会計 224,722	
支払繰延額 (B)		0		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)			
事業繰越額 (C)		0		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費			
標準財政規模 (D)		13,087,166		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)		(5)の内訳 決算額(単位:千円)	
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金		19,268	
連結実質赤字比率		資金不足比率		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		0	
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		小計 ((1)~(6) - ((7)~(12)))		17,053	
支払繰延額 (B)		0		標準財政規模			
事業繰越額 (C)		0		(7)~(12)の額			
標準財政規模 (D)		13,087,166		小計 (13)-(14)			
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		母 単年度実質公債費比率 (A)/(B)×100		6.9	
連結実質赤字比率		資金不足比率		実質公債費比率 (三ヵ年平均) (C)/3		6.9	
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		将来負担額			
支払繰延額 (B)		0		平成28年度末一般会計等の地方債現在高		(3)の内訳 決算額(単位:千円)	
事業繰越額 (C)		0		債務負担行為に基づく支出予定額		稲敷市水道事業会計 129,032	
標準財政規模 (D)		13,087,166		一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額		稲敷市公共下水道事業特別会計 11,855,881	
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額		稲敷市農業集落排水事業特別会計 1,998,370	
連結実質赤字比率		資金不足比率		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額			
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額			
支払繰延額 (B)		0		連結実質赤字額			
事業繰越額 (C)		0		組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額			
標準財政規模 (D)		13,087,166		平成28年度末の充当可能基金現在高		14,463,620	
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		特定の歳入見込額		283,058	
連結実質赤字比率		資金不足比率		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額		(6)の内訳 決算額(単位:千円)	
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		小計 (将来負担額 - ((9)~(11)))		2,111,666	
支払繰延額 (B)		0		標準財政規模		13,087,166	
事業繰越額 (C)		0		災害復旧費等に係る基準財政需要額		1,324,244	
標準財政規模 (D)		13,087,166		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)		0	
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費		673,073	
連結実質赤字比率		資金不足比率		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)		0	
区 分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)			
繰上充用額 (A)		0		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金		8,496	
支払繰延額 (B)		0		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		0	
事業繰越額 (C)		0		小計 (標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18))		11,081,353	
標準財政規模 (D)		13,087,166					
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C)) / (D)		-				(A)/(B)×100 19.0	
実質収支	一般会計等	稲敷市一般会計 (1)	621,189		平成28年度末一般会計等の地方債現在高 (1)	25,125,727	(3)の内訳 決算額(単位:千円)
		稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会特別会計 (2)	114		債務負担行為に基づく支出予定額 (2)	26,493	稲敷市水道事業会計 129,032
		基幹水利施設管理事業特別会計 (3)	498		一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額 (3)	13,983,283	稲敷市公共下水道事業特別会計 11,855,881
資金不足額又は資金剰余額	法適用事業	稲敷市水道事業会計 (4)	1,121,916	-	組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額 (4)	733,899	稲敷市農業集落排水事業特別会計 1,998,370
		稲敷市工業用下水道事業会計 (5)	129,845	-	退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額 (5)	3,897,379	
	法非適用事業	稲敷市公共下水道事業特別会計 (6)	42,659	-	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額 (6)	2,795	
		稲敷市農業集落排水事業特別会計 (7)	17,107	-	連結実質赤字額 (7)	0	
実質収支	その他特別会計	稲敷市国民健康保険事業特別会計 (8)	407,912		組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額 (8)	0	
		稲敷市介護保険事業特別会計 (9)	226,035		平成28年度末の充当可能基金現在高 (9)	14,463,620	
		稲敷市後期高齢者医療特別会計 (10)	12,449		特定の歳入見込額 (10)	283,058	(6)の内訳 決算額(単位:千円)
		介護サービス事業特別会計 (11)	2,633		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 (11)	26,911,232	茨城県信用保証協会 2,795
					小計 (将来負担額 - ((9)~(11))) (A)	2,111,666	
					標準財政規模 (12)	13,087,166	
					災害復旧費等に係る基準財政需要額 (13)	1,324,244	
					災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの) (14)	0	
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (15)	673,073	
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの) (16)	0	
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (17)	8,496	将来負担比率
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る) (18)	0	(A)/(B)×100
					小計 (標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18)) (B)	11,081,353	19.0

※平成28年度は、全ての会計において黒字となっているため、連結実質赤字額は「0」、連結赤字比率及び資金不足比率は「-」表示になっています